

令和4年度

入学者募集要項 入学案内

(出願書類添付)

推薦による選抜	願書受付期間	令和3年12月23日(木)～ 令和4年1月4日(火)※
	試験日 ○追試験日	令和4年1月15日(土) ○令和4年1月29日(土)
	合格内定発表日 ○追試験受験者の合格内定発表日	令和4年1月21日(金) ○令和4年2月2日(水)
帰国子女特別選抜	願書受付期間	令和3年12月23日(木)～ 令和4年1月4日(火)※
	試験日 ○追試験日	令和4年1月15日(土) ○令和4年1月29日(土)
	合格内定発表日 ○追試験受験者の合格内定発表日	令和4年1月21日(金) ○令和4年2月2日(水)
学力検査による選抜	願書受付期間	令和4年1月20日(木)～ 令和4年1月26日(水)
	試験日 ○追試験日	令和4年2月13日(日) ○令和4年2月27日(日)
合格発表日 ○追試験受験者の合格発表日		令和4年2月24日(木) ○令和4年3月3日(木)
入学手続説明会		令和4年3月8日(火)

※年末年始(令和3年12月28日(火)～令和4年1月3日(月))は除く



独立行政法人国立高等専門学校機構

宇部工業高等専門学校

〒755-8555 山口県宇部市常盤台2丁目14番1号

電話 (0836) 35-4974 (学生課教務・入試係)

FAX (0836) 31-6117 (学生課)

URL <https://www.ube-k.ac.jp/>

目 次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）【本科】	1
入学者募集要項	
Ⅰ. 募集学科・人員	3
Ⅱ. 入学者の選抜方法・日程等	
1. 選抜方法	3
2. 日程	4
Ⅲ. 出願資格	
1. 推薦による選抜	5
2. 帰国子女特別選抜	5
3. 学力検査による選抜	5
Ⅳ. 出願手続	
1. 出願期間及び提出先	6
2. 出願手続及び出願書類等	6
Ⅴ. 推薦による選抜及び帰国子女特別選抜の結果、合格内定とならなかった者の 学力検査による選抜の受験について.....	9
Ⅵ. 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について	10
Ⅶ. 追試験について	10
1. 受験資格	10
2. 受験申請方法	10
Ⅷ. 合格内定者の発表及び入学確約書の提出	
1. 日時	11
2. 方法等	11
Ⅸ. 合格者の発表	
1. 日時	11
2. 方法等	11
X. 入学手続説明会	
1. 提出書類	12
2. 費用	12
XI. 障害等がある入学志願者との事前相談	12
XII. その他	
1. 出願書類等の提出についての注意	13
2. その他注意事項	13
入 学 案 内	14～18

添 付 書 類

- ① 入学願書・写真票・受験票
- ② 推薦書
- ③ 入学者選抜調査書
- ④ 振込依頼書（検定料振込連絡書）

検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点
主たる受験地案内

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）【本科】

1. 求める学生像

宇部工業高等専門学校は、Be human, be tough and be challenge-seeking.を教育理念に掲げ、創造力をそなえ、「もの」づくりを得意とする人間性豊かな技術者の育成を目指しています。そのために、本校では一般科目と専門科目を適切に配分した5年間の一貫教育を行います。

本校では次のような人を求めています。向学心に溢れ、主体的に学び、自ら将来の道を切り拓こうとする学生の入学を心から歓迎します。

- ・ 技術者あるいは企業経営への夢を抱いている人
- ・ 豊かな人間性をもち、周囲と協働して課題に取り組める人
- ・ 論理的に思考・判断でき、自分の考えを分かりやすく表現できる人
- ・ 総合的な基礎学力をもち、向上心をもって創造的目標に対して粘り強く努力できる人
- ・ 世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人

このような人たちが集い、新たな価値を産みだす取組みにチャレンジできる、心豊かな人間に成長してくれることを望みます。

【機械工学科】

機械工学科では、急速な技術革新に対応できるように専門基礎科目に重点をおき、知識と技法を習得します。さらに幅広い分野に対応できる技術者になるための勉強をします。本学科では次のような人を求めています。	<ul style="list-style-type: none">■ 創意工夫が好きで新しいモノ作りに興味がある人■ 自動車など機械の設計製作に興味がある人■ これまでのイメージを超えたロボットなどの新しい機械の可能性を追求したい人
--	---

【電気工学科】

電気工学科では、電力、電子・制御、情報・通信など電気全般について学び、これらの分野に対応できる電気技術者になるための勉強をします。本学科では次のような人を求めています。	<ul style="list-style-type: none">■ 電気に関わる分野に関心をもっている人■ 電力や制御、通信など社会基盤を作る技術者になりたい人■ 情報や電子デバイスなど先端技術にチャレンジしたい人
--	---

【制御情報工学科】

制御情報工学科では、情報通信の知識を駆使し、ロボットなどを制御する組込みシステムが構築できる実践的情報技術者になるための勉強をします。本学科では次のような人を求めています。	<ul style="list-style-type: none">■ コンピュータのソフトウェアやプログラミングなどの分野に関心がある人■ コンピュータのハードウェアの分野に興味がある人■ 「ものづくり」や「もののしくみ・からくり」に興味があり、好奇心旺盛な人
--	---

【物質工学科】

<p>物質工学科では、物質や生物の性質・機能を原子・分子のレベルで理解し、化学的または生物学的な方法を用いて化学品・材料（繊維、プラスチック、セラミックスなど）・食品・医薬品などの開発、生産、品質管理などに携わる技術者、あるいはエネルギー・資源の有効利用や地球環境の保全に携わる技術者になるための勉強をします。</p> <p>本学科では次のような人を求めています。</p>	<ul style="list-style-type: none">■化学や生物に興味をもち、物質や微生物について勉強したい人■資源や環境に関心をもち、環境に携わる技術者になりたい人■自然現象に興味がある人、実験が好きな人、新しい物質をつくってみたいと思う人
--	---

【経営情報学科】

<p>経営情報学科では、経済学・経営学、情報技術と数理統計に関わる専門分野を勉強するとともにグローバル化への対応能力を身につけます。</p> <p>本学科では次のような人を求めています。</p>	<ul style="list-style-type: none">■企業の経営管理や経営企画に関心がある人■情報処理や数理統計などを用いた実践的技術を身につけたい人■スマート社会やグローバル社会に対応する能力を活用して、新しいビジネスにチャレンジしたい人
---	--

2. 入学者選抜方針

本校では、「創造力をそなえ、「もの」づくりを得意とする人間性豊かな人材」の育成を目的とし、「求める学生像」に沿って、その能力と適性を有する人材を選抜するため、推薦による選抜、帰国子女特別選抜および学力検査による選抜を行います。

推薦による選抜においては、出身学校長が責任をもって推薦した生徒を対象として、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書および推薦書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関してアドミッション・ポリシーに定めた観点にて面接を行い、その結果を総合的に評価します。

帰国子女特別選抜においては、豊かな国際性をそなえ、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関してアドミッション・ポリシーに定めた観点にて面接を行い、その結果を総合的に評価します。

学力検査による選抜においては、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、学力検査を行い、その結果を調査書の評価と合わせて総合的に評価します。学力検査はマークシート方式の試験で、国語、英語、数学、理科、社会の5教科です。

令和4年度入学者募集要項

I. 募集学科・人員

学 科	募集人員	備 考
機 械 工 学 科	40 名	各学科とも、募集人員の内 16 名程度は、推薦によるものとする。 帰国子女特別選抜による募集人員は、若干名とする。
電 気 工 学 科	40 名	
制 御 情 報 工 学 科	40 名	
物 質 工 学 科	40 名	
経 営 情 報 学 科	40 名	
計	200 名	

II. 入学者の選抜方法・日程等

1. 選抜方法

入学者の選抜は、「推薦による選抜」、「帰国子女特別選抜」及び「学力検査による選抜」の三つの方法で行います。

なお、「推薦による選抜」または「帰国子女特別選抜」を希望する者は、「学力検査による選抜」を併願することができます。

区 分	選 抜 方 法
推 薦	学校長から提出された推薦書（活動記録を含む）、入学者選抜調査書及び面接の結果を総合して行います。
帰国子女	学校長から提出された入学者選抜調査書及び面接（事前に提出された志望理由書と自己推薦書に基づき行う）の結果を総合して行います。
学 力	学力検査の成績及び学校長から提出された入学者選抜調査書を総合して行います。 学力検査の解答はマークシート方式とします。 学力検査及び調査書の配点は、以下のとおりとし、合計 860 点満点とします。 ・学力検査については、各教科 100 点、合計 500 点満点。 ・調査書については、360 点満点。

2. 日 程

区分	試験日	時 間	科目等	検 査 場
推薦	令和4年 1月15日(土)	ア.(午前の部) 9時(8時15分集合) イ.(午後の部) 13時(12時15分集合) ※面接時間(午前の部/午 後の部)については、本 校が割り振り、受験票に 記載して通知します。	面接	宇部工業高等専門学校 (宇部市常盤台2丁目14番1号)
	※追試験 令和4年 1月29日(土)	対象者に別途通知します。		
帰国 子女	令和4年 1月15日(土)	ア.(午前の部) 9時(8時15分集合) イ.(午後の部) 13時(12時15分集合) ※面接時間(午前の部/午 後の部)については、本 校が割り振り、受験票に 記載して通知します。	面接	宇部工業高等専門学校 (宇部市常盤台2丁目14番1号)
	※追試験 令和4年 1月29日(土)	対象者に別途通知します。		
学力	令和4年 2月13日(日)	9:30~10:20	理科	<u>主たる受験地</u> ○ 宇部検査会場 宇部工業高等専門学校 (宇部市常盤台2丁目14番1号) ○ 下関検査会場 海峡メッセ下関8F (下関市豊前田町3丁目3-1) <u>最寄り地等受験制度</u> については P10を参照ください
		10:50~11:40	英語	
		12:10~13:00	数学	
		13:50~14:40	国語	
		15:10~16:00	社会	
	※追試験 令和4年 2月27日(日)	9:30~10:20	理科	
		10:50~11:40	英語	
		12:10~13:00	数学	
		13:50~14:40	国語	
		15:10~16:00	社会	

Ⅲ. 出願資格

1. 推薦による選抜

入学を志願することができる者は、次の各条件のいずれにも該当し、学校長の推薦を得た者となります。

- (1) 令和4年3月に中学校を卒業見込みの者、義務教育学校を卒業見込みの者、中等教育学校の前期課程を修了見込みの者または文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者
- (2) 人物優秀で、調査書の「学習の記録」における第3学年（第1、2学期の総合成績）の9教科の評定合計が、5段階評定で35以上である者
- (3) 合格した場合、入学を確約できる者

2. 帰国子女特別選抜

入学を志願することができる者は、次の各条件のいずれにも該当する者となります。

- (1) 日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者
- (2) 外国において文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設で教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、令和2年4月以降の帰国者）
- (3) 中学校、義務教育学校を卒業または令和4年3月に卒業見込みの者、中等教育学校の前期課程、文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了または令和4年3月に修了見込みの者
- (4) 調査書の「学習の記録」における第2学年及び第3学年（第1、2学期の総合成績）の数学の評定平均が、5段階評定で4.0以上である者
- (5) 本校の選抜期日を基準日として、TOEICの過去2年以内のスコアが、550点以上の者。または、TOEFL iBTの過去2年以内のスコアが、42点以上の者。または、実用英語技能検定（英検）において、2級以上の資格を取得している者

出願資格等を確認しますので、入学を志願する者は、令和3年12月1日(水)までに本校学生課教務・入試係に照会してください。

3. 学力検査による選抜

入学を志願することができる者は、次のいずれかに該当する者となります。

- (1) 中学校を卒業または令和4年3月卒業見込みの者
- (2) 義務教育学校を卒業または令和4年3月卒業見込みの者
- (3) 中等教育学校の前期課程を修了または令和4年3月修了見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了または令和4年3月修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (8) その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

IV. 出願手続

1. 出願期間及び提出先

区分	出願期間	持参の場合	郵送の場合	
		受付時間 (土日祝日を除く)	消印有効期日 (書留速達郵便に限る)	摘 要
推 薦	令和3年12月23日(木)～ 令和4年1月4日(火) ※	9:00 ～ 17:00	1月3日(月)	郵送の場合は、「書留速達郵便」または「配達日指定の書留郵便」とし、封筒の表に「入学者選抜出願書類在中」と朱書してください。 国外から郵送する場合は、出願期間最終日必着です。
帰 国 子 女	令和3年12月23日(木)～ 令和4年1月4日(火) ※		1月3日(月)	
学 力	令和4年1月20日(木) ～1月26日(水)		1月25日(火)	
提出先	宇部工業高等専門学校 学生課教務・入試係 〒755-8555 宇部市常盤台2丁目14番1号 TEL 0836-35-4974			

※年末年始（令和3年12月28日(火)～令和4年1月3日(月)）は除く

2. 出願手続及び出願書類等

次の書類等を出身学校で取りまとめて提出してください。

ただし、「学力検査による選抜」において出願資格の(4)～(8)に該当する者は、志願者本人が直接提出してください。

出 願 書 類 等	推 薦	帰国子女	学 力	摘 要
① 入学願書・写真票 受 験 票	○	—	○	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼ったもの 写真票に貼る写真は、出願前3か月以内に撮影したタテ5cmヨコ4cmの大きさで、無背景・無帽かつ正面上半身のものとしします。 最寄り地等受験制度の利用を希望する場合は、受験地欄の「最寄り地等」に丸を付け、事前相談の結果、受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を記載してください。
② 入学願書・写真票 受 験 票 【帰国子女】	—	○	—	「推薦による選抜」及び「帰国子女特別選抜」の志望学科は第1志望のみとします。(記載方法については、入学願書の裏面の注意事項5、6、7を参照してください) ※推薦は1月11日(火)までに、学力は2月7日(月)までに受験票が到着しない場合は、本校学生課教務・入試係まで問い合わせてください。

出願書類等	推薦	帰国子女	学力	摘 要
③ 推 薦 書	○	—	—	<p>本校所定の用紙に、出身学校長が作成したもの</p> <p>なお、次のいずれかに該当する場合は、推薦所見の「活動記録」欄に記載の上、関係資料を添付してください。</p> <p>ア. 国、地方公共団体、もしくは広く知られた公的な団体が主催する都道府県以上の水準の大会もしくはコンテストにおいて優秀な成績を収めた者</p> <p>イ. その他、生徒会活動等において顕著な実績のある者、もしくは各種資格・検定等試験において優秀な成績を収めた者</p>
④ 入 学 者 選 抜 調 査 書	○	○	○	<p>本校所定の用紙に、出身学校長が作成したもの</p> <p>卒業見込みの者にあつては、第3学年の第2学期までの記録に基づき記入してください。</p> <p>「一覧表の番号」の欄には、「学習及び行動の記録一覧表」における当該受験者の番号を記入してください。</p> <p>※山口県以外の学校出身者については、学生課教務・入試係まで必ずお問い合わせください。作成方法等の詳細について記載した書類を送付します。(11月以降を予定)</p> <p>※すでに中学校または中等教育学校の前期課程を卒業(修了)している者については、様式が異なりますので、学生課教務・入試係までお問い合わせください。また、中学校または中等教育学校を卒業(修了)後一定の期間を経過し、出身学校から調査書が発行できない場合は、令和3年12月1日(水)までにご連絡ください。</p>

出願書類等	推薦	帰国子女	学力	摘 要
⑤ 学習及び行動の記録一覧表	—	—	○	<p>令和4年度各県公立高等学校等入学者選抜実施要領に準じて作成したもの（各校1部提出してください。）</p> <p>卒業見込みの者にあつては、第3学年の第2学期までの記録に基づき作成してください。（入学者選抜調査書の記載内容と一致させてください。）</p> <p>「学力検査による選抜」受験者（「推薦による選抜」及び「帰国子女特別選抜」の結果、合格内定とならなかった者も含む）については、アンダーライン（朱色）を引くとともに、入学者選抜調査書に「一覧表の番号」を記入してください。</p> <p>また、「推薦による選抜」及び「帰国子女特別選抜」の合格内定発表前に「学習及び行動の記録一覧表」を提出する場合は、「推薦による選抜」及び「帰国子女特別選抜」受験者全員にアンダーライン（朱色）を引き、提出してください。</p> <p>なお、すでに中学校または中等教育学校の前期課程を卒業（修了）している者については、提出の必要はありません。</p>
⑥ 検 定 料	○	○	○	<p>16,500円</p> <p>本校所定の「振込依頼書」により志願者本人の名義で最寄りの金融機関の窓口から振り込み、「振込連絡書」を「入学願書」裏面に必ず貼付すること。</p> <p>※ATMやパソコン等からは振り込まないでください。</p>
⑦ TOEIC、TOEFL、英検に関する証明書	—	○	—	<p>TOEICスコアレポート、TOEFLスコアレポート、実用英語技能検定（英検）合格証明書いずれかの原本</p> <p>※提出された原本は試験当日に返却します。</p>

出願書類等	推薦	帰国子女	学力	摘 要
⑧ 志望理由書	—	○	—	本校所定の様式（本校ウェブサイトからダウンロードして使用すること）に、400字以内で記入したもの ※志願者本人の自筆に限ります。 ※様式の送付を希望する場合はお知らせください。
⑨ 自己推薦書	—	○	—	本校所定の様式（本校ウェブサイトからダウンロードして使用すること）に、800字以内で記入したもの ※志願者本人の自筆に限ります。 ※様式の送付を希望する場合はお知らせください。
⑩ 海外在住状況説明書	—	○	—	本校所定の様式（出願に先立ち照会された際に、志願者に送付します）に必要事項を記入したもの

※選考結果通知書送付用封筒及び受験票送付用封筒は不要です。

※推薦書及び調査書は本校ウェブサイト（<https://www.ube-k.ac.jp/>）よりダウンロードして使用できます。印刷用紙はA4サイズの白色紙を使用してください。用紙の厚さに指定はありません。

※令和3年度災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の臨時措置を実施します。詳細は本校ウェブサイト（<https://www.ube-k.ac.jp/>）でご覧いただけますが、書類送付のご希望等がありましたらお知らせください。

※氏名の取り扱いについて

電算処理を行うため、氏名に一部の特殊な漢字（面、吉など）が含まれている場合は、本校で代替文字（常用漢字等）に置き換えさせていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

V. 推薦による選抜及び帰国子女特別選抜の結果、合格内定とならなかった者の学力検査による選抜の受験について

「推薦による選抜」及び「帰国子女特別選抜」の結果、合格内定とならなかった者で、あらかじめ入学願書の「学力検査による選抜受験希望の有無」欄の「有」に○をしていた者は、出願書類の再提出や、検定料の再納入をせずに「学力検査による選抜」を受験することができます。

この場合、第2志望まで認めるので、入学願書、写真票及び受験票の志望学科の欄に、第2志望の学科を記入してください。（第2志望がない場合は、斜線を引いてください。）

ただし、出身学校長は、P8⑤「学習及び行動の記録一覧表」を学力選抜の資料として、「学力検査による選抜」の出願期間中〔必着〕に提出してください。

なお、「推薦による選抜」及び「帰国子女特別選抜」の合格内定発表前に「学習及び行動の記録一覧表」を提出する場合は、「推薦による選抜」及び「帰国子女特別選抜」受験者全員にアンダーライン（朱色）を引き、提出してください。

Ⅵ. 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします（本校の「主たる受験地」である宇部検査会場、下関検査会場で受験する場合は、事前相談は不要です）。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：宇部工業高等専門学校学生課教務・入試係

電 話：0836-35-4974

相談期間：令和3年11月1日（月）～12月6日（月）

【最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先（機構ホームページ）】

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>



（機構ホームページ）

※希望する会場の受入可否については、令和3年12月15日（水）までにお知らせします。

※「推薦による選抜」、「帰国子女特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間後は、最寄り地受験の希望は原則受け付けません。

Ⅶ. 追試験について

1. 受験資格

次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

※本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

- (2) その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者

2. 受験申請方法

①、②の順に申請手続きを行ってください。

- (1) 推薦および帰国子女特別選抜

① 1月15日（土）9時00分までに前項受験資格のいずれに該当するか本校まで申し出たうえで、追試験の受験意思を表明すること。

② 1月17日（月）17時00分までに、本校が指定した申出書を学生課教務・入試係まで提出すること。

※遠方に居住している等の理由により申出書の提出が間に合わない場合は、事前に学生課教務・入試係まで申し出ること。

- (2) 学力検査による選抜

① 2月13日（日）9時00分までに前項受験資格のいずれに該当するか本校まで申し出たうえで、

追試験の受験意思を表明すること。

②2月14日(月)17時00分までに、本校が指定した申出書を学生課教務・入試係まで提出すること。

※遠方に居住している等の理由により申出書の提出が間に合わない場合は、事前に学生課教務・入試係まで申し出ること。

Ⅷ. 合格内定者の発表及び入学確約書の提出

「推薦による選抜」及び「帰国子女特別選抜」合格内定者の発表日時、方法等は以下のとおりです。

「推薦による選抜」で合格内定通知を受けた者は、令和4年2月4日(金)(追試験受験者は令和4年2月10日(木))〔必着〕までに入学確約書(合格内定通知書と併せて送付します。)を提出してください。期日までに提出がない場合は、入学の意志がないものとして合格内定を取り消します。

「帰国子女特別選抜」で合格内定通知を受けた者の入学手続については、別途通知します。

1. 日 時

令和4年1月21日(金) 午前10時

※追試験受験者 令和4年2月2日(水) 午前10時

2. 方法等

合格内定者の受験番号を本校に掲示するとともに本校ウェブサイトへ掲載します。

また、郵送で出身学校長を経て本人に通知します。

なお、電話等による問い合わせには、一切応じません。

本校ウェブサイトへの掲載は、合格内定発表日から1週間とします。

URL <https://www.ube-k.ac.jp/>

Ⅸ. 合格者の発表

合格者の発表日時、方法等は以下のとおりです。

1. 日 時

令和4年2月24日(木) 午前10時

※追試験受験者 令和4年3月3日(木) 午前10時

2. 方法等

「推薦による選抜」、「帰国子女特別選抜」及び「学力検査による選抜」における合格者の受験番号を本校に掲示するとともに本校ウェブサイトへ掲載します。

また、郵送で直接合格者本人に通知するとともに、出身学校長宛てに選考結果を通知します。

ただし、「学力検査による選抜」における出願資格の(4)～(8)に該当する者には、直接本人に通知します。

なお、電話等による問い合わせには、一切応じません。

本校ウェブサイトへの掲載は、合格発表日から1週間とします。

URL <https://www.ube-k.ac.jp/>

X. 入学手続説明会

合格者に対する説明会を令和4年3月8日（火）に本校で実施するので、必ず合格者本人が出席してください。また、入学手続説明会は、高等学校の入学者選抜試験日と重なることがあるので留意してください。

なお、病気等やむを得ない理由により本校が特に認めた場合を除き、当日欠席した者は、入学辞退者として取り扱います。

入学手続説明会の案内及び諸費用の納入方法は、令和4年2月24日（木）（追試験受験者は令和4年3月3日（木））の合格発表以降に郵送します。

1. 提出書類

入学届、学生証用写真等

2. 費用（指定期日までに納入）

① 入 学 料	84,600 円
② 学生教育研究災害傷害保険掛金	4,050 円
合 計	88,650 円

※説明会当日に春休みの宿題代金（1,500 円程度）をご用意ください。

※説明会当日に制服の購入申込（採寸）をされる場合は、別途代金が必要となります。

※入学時に上記の納付金額の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

XI. 障害等がある入学志願者との事前相談

本校に入学を志願する者で、障害等があり受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、出身（在学）中学校を通じて本校学生課教務・入試係へ相談してください。本校所定の様式（申請書及び医師の診断書）にて申請していただきます。日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を試験当日も同様に使用する場合も、検査室決定等の関係から受験上の配慮としての申請が必要です。（宇部検査会場での受験については、送迎用自動車が会場へ入構する場合も、受験上の配慮としての申請が必要です。）

なお、内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。令和3年12月1日（水）までに申し出が無かった場合、受験上の配慮ができなくなることもありますので、十分注意してください。

また、出願後の不慮の事故等による負傷・急な疾病等で受験時に配慮を必要とする場合は、至急、学生課教務・入試係に申し出てください。

※学力検査による選抜において、本申請を行う場合、原則として宇部検査会場（本校）での受験となります。

XII. その他

1. 出願書類等の提出についての注意

- (1) 学力検査の主たる会場は宇部市及び下関市に設置します。最寄り地等受験制度の利用を希望する場合は、受験地欄の「最寄り地等」を丸で囲み、機構ホームページの「会場一覧」を参照し、入学願書や受験票、写真票に、事前相談の結果、受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を記載してください。

【記載例： 最寄り地等（ 01 函館高専 ）】

学力検査の受験者は、受験票に記載された検査会場で学力検査を受験してください。

- (2) 出願書類に不備がある場合は受理しません。また出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (3) いったん受理した出願書類はいかなる理由があっても返却しません。また、記載事項の変更も認めません。
- (4) 振込済みの検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- ① 振り込んだが願しなかった、または出願書類が受理されなかった場合
 - ② 二重に振り込んだ場合、または誤って所定の金額より多く振り込んだ場合
- (5) 出願に関して不明な点があれば、本校学生課教務・入試係に問い合わせてください。
- (6) 入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用しますのであらかじめご了承ください。
- ① 入学後の教育・指導
 - ② 入学料、授業料の免除申請の審査
 - ③ 奨学金申請の審査
 - ④ 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
 - ⑤ 同窓会、後援会等の案内

2. その他注意事項

- (1) 試験の際には受験票を必ず持参し、受験票裏面の「受験上の注意」を承知しておいてください。
- (2) 入学願書提出後に住所（郵便受取先）を変更したときは、直ちに学生課教務・入試係に届け出てください。